

## 職業実践専門課程の基本情報について

学校名		設置認可年月日	校長名		所在地		
専門学校東京テクニカルカレッジ		昭和62年3月27日	高瀬 恵悟		〒164-8787 東京都中野区東中野4-2-3 (電話) 03-3360-8881		
設置者名		設立認可年月日	代表者名		所在地		
学校法人小山学園		昭和49年10月23日	山本 匡		〒164-8787 東京都中野区東中野4-2-3 (電話) 03-3360-8881		
目的	建設業界の求める施工管理能力を有し、ベースとしてのデジタル技術を修得した即戦力となる、中核的専門技術者であって、かつ建築士ならびに建築施工管理技士として業界で活躍できる人材の育成を目的とする。						
分野	課程名	学科名			専門士	高度専門士	
工業	工業専門課程	建築監督科			—	平成23年文部科学省告示第170号	
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼間	3675	1185	960	2490	0	0
		単位時間					
生徒総定員		生徒実員	専任教員数		兼任教員数	総教員数	
160人		31人	4人		4人	8人	
学期制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>■1学期:4月11日～5月25日</li> <li>■2学期:5月26日～7月15日</li> <li>■3学期:8月25日～10月20日</li> <li>■4学期:10月31日～12月26日</li> <li>■5学期:1月12日～3月8日</li> </ul>			成績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>■成績表: 有</li> <li>■成績評価の基準・方法 原則として、各期末に実施される履修判定試験の点数によって評価している。科目によっては課題点等も考慮す</li> </ul>		
長期休み	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学年始め:4月7日</li> <li>■夏季:7月16日～8月24日</li> <li>■冬季:12月27日～1月11日</li> <li>■学年末:3月31日</li> </ul>			卒業・進級条件	卒業にあつては履修時間表で定められた全ての履修科目の履修をもって、進級にあつては当該年度の全ての履修科目の履修をもって条件としている。		
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>■クラス担任制: 有</li> <li>■長期欠席者への指導等の対応 保護者への連絡、家庭訪問等 保護者への連絡、家庭訪問等</li> </ul>			課外活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>■課外活動の種類</li> <li>■サークル活動: 無</li> </ul>		
就職等の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>■主な就職先、業界等</li> <li>・清水建設株式会社</li> <li>・前田建設工業株式会社</li> <li>・三機工業株式会社</li> <li>・五洋建設株式会社</li> <li>・松井建設株式会社</li> <li>・東急建設株式会社</li> <li>・大和ハウス工業株式会社</li> <li>・東洋熱工業株式会社 他</li> </ul>			主な資格・検定等	<ul style="list-style-type: none"> <li>一級建築士</li> <li>二級建築士</li> <li>1級建築施工管理技士</li> <li>2級建築施工管理技士</li> <li>土木施工管理技士</li> <li>管工事施工管理技士</li> <li>造園施工管理技士</li> <li>福祉住環境コーディネーター2級・3級</li> <li>CAD利用技術者1級・2級</li> </ul>		
		■就職率 <sup>※1</sup> : 100 %					
		■卒業者に占める就職者の割合 <sup>※2</sup> : 100 %					
		■その他					
		(平成 27 年度卒業者に関する 平成28年5月1日 時点の情報)					

中途退学 の現状	<b>■中途退学者</b> 1名 平成26年4月1日 在学者 28名 (平成27年4月1日 入学者を含む) 平成27年3月31日 在学者 27名 (平成28年3月31日 卒業者を含む)	<b>■中退率</b> 3.5%
	<b>■中途退学の主な理由</b> 経済的困窮、就業状況の変化、心身の不調など	
	<b>■中退防止のための取組</b> 中退防止を含む学生指導の窓口は、全てクラス担任が担っている。その上で、経済的困窮に関しては学務室が奨学金等の斡旋を行うなどの対応を行い、心身の不調や家庭の事情に関しては、その内容に応じて科長や事務長、教務部長が個別相談を実施している。いずれの対応も、「学生指導記録データベース」によって情報を共有し、迅速で適切な対応を心掛けている。	
ホームページ	<a href="http://www.tera-house.ac.jp">http://www.tera-house.ac.jp</a>	

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」の定義による。

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。

②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員(1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいう。

③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

(「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。)

※2「学校基本調査」の定義による。

全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。)